

(お知らせ)

平成27年10月21日

〔 交 通 局  
企 画 総 務 部 研 修 所  
Tel. 6 4 3 - 4 6 0 1 〕

## 市バス・地下鉄における外国人観光客へのコミュニケーションツールの配備について

「お客様サービス全国一！」を目指す京都市交通局では、秋の観光シーズンに向け、市バス乗務員及び地下鉄係員が、急増する外国人観光客と円滑にコミュニケーションを図るため、多言語対応ツールとして、市バス全車両に「指さし会話ボード」を、また、地下鉄の主要3駅に「自動翻訳付きタブレット」をそれぞれ新たに配備しますので、お知らせします。

これにより、市バスでの簡潔な対応によるスムーズな降車や駅改札での的確で分かりやすい案内など、外国人観光客への親切・丁寧な対応を実践し、一層のサービス向上を図ります。

### 記

#### 1 「指さし会話ボード」

##### (1) 概要

4箇国語（日本語、英語、中国語、ハングル）対応の中綴じ冊子  
（A4サイズ、カラー、8ページ）

##### (2) 使用方法

外国人観光客からよく尋ねられる「主要観光地等の行き先」、「運賃の支払い方法」、「忘れ物の問合せ先」について、乗務員が「指さし会話ボード」を指さして会話することで、的確で分かりやすい案内を行います。

##### (3) 配備先

市バス全車（798両）

#### 2 「翻訳機能付きタブレット」

##### (1) 概要

40箇国語対応の自動翻訳アプリ、歩くまち京都アプリ、地図アプリなどを導入した自動翻訳機能付きタブレット端末

##### (2) 使用方法

外国人観光客からのお問合せに対し、タブレットに導入している「自動翻訳アプリ（40箇国語対応）」や「歩くまち京都アプリ「バス・鉄道の達人）」など様々なアプリを活用することで、的確で分かりやすい案内を行います。

##### (3) 配備先

地下鉄主要3駅（京都駅、四条駅、烏丸御池駅）

#### 3 運用開始日

上記1（指さし会話ボード）、上記2（翻訳機能付きタブレット）とも、平成27年11月17日（火）から運用開始